桧原・裏磐梯地区ツキノワグマ
被害対策講習会レポート

令和2年3月9日
北塩原村　農林課農林班
電話0241-23－1334

2月19日（水）桧原・裏磐梯地区ツキノワグマ被害対策講習会を開催しました。

2月19日（水）、北塩原村自然環境活用センターにおいて、桧原・裏磐梯地区ツキノワグマ被害対策講習会を開催しました。

講師の合同会社東北野生動物保護管理センター・宇野代表にクマの生態と被害対策の基本的な考え方の講話をしていただき、猪苗代町農林課・飯田主事、白津地区鳥獣害対策係・神隊長に猪苗代町で実施している地区住民が主体となったクマ対策の事例紹介をしていただきました。
ワークショップでは、自分の住んでいる地区に分かれてクマの出没状況や被害状況、今後行いたい対策について話し合いました。

講習会内容

1　クマの生態と基本的な考え方
　クマの生態や地区住民主体での対策の重要性について

2　猪苗代町で実施している地区住民主体のクマ対策の事例紹介

3　ワークショップ
　クマの目撃情報や被害状況、今後の対策について

講　習　クマの生態と対策の基本的な考え方について

クマは自然食性で山菜やドングリ、果実類（カキ、クリ等）、昆虫等を食べます。
クマの活動する時間帯は、主に日の出と日の入りに集中しており、外に出る際は、朝方や夕方は特に注意が必要です。
最近のクマは、人里に依存し、人里で越冬するクマが増えてきており、市街地にも頻繁に出るようになってきているとのことです。

そもそも被害とは、大きく分けて農作物被害、生活被害、人身被害の3つがあります。しかし、被害とはヒト側の損害であり、動物側から見れば何が被害なのか分からない。野生動物が集まるのは、そこに食べ物があるからであり、生きるためには必要なことです。
次に被害を減らす方法について、多くの人の理想は捕獲頭数を増やすことで被害を減らすことができると考えられておりますが、現在の状況では、捕獲を行なえる人が数名しかおらず難しい状況です。
被害を減らす方法には2種類あり、防除をして被害を減らす守りの体制と捕獲して被害を減らす攻めの体制。どちらも大切な対策ですが防除をして被害から守ったほうが早く効果が出ると見込まれます。

被害対策で重要なことは、自分たちの集落を守るために自分たち自らが考えることです。協力し合うことで省力的に対策を行うことができ、負担軽減にもなります。

講師：合同会社東北野生動物保護

講　習　猪苗代町白津地区での地区住民によるクマ対策事例紹介

猪苗代町では、メールマガジンでクマの出没状況を知らせ、情報共有を図っています。しかし、観光客には情報周知ができないため、どれだけクマの情報を流せるかが重要になります。
その他に地区住民が中心となり、誘引物の除去や電気柵の整備を行っており、年間100万円以上あった被害金額が近年では10万円を下回る程に被害が減っているとのことです。
白津地区では、住民全員が鳥獣害対策係であり、週に1回当番制で電気柵の巡回を行っています。巡回では、除草や落木除去、電気柵の補修を行い、日誌に記録しています。
さらに集落内、山際のヤブの刈り払いやクマの誘引木の伐採を行い、山際の見通しを良くし、クマを早期発見できるように環境整備も取り組んでいます。
これを8年間継続しており、クマからの被害は100%防ぐことができているとのことです。

講師：猪苗代町農林課　飯田主事

講師：猪苗代町白津地区鳥獣害対策係　神隊長

ワークショップ

地区住民が中心となり、地区でのクマの目撃情報や被害状況、今後地区で行いたい対策について話し合いました。

曽原地区

○クマ目撃情報
・休暇村キャンプ場（7月、8月）
・中瀬沼探勝路（5月、6月）
・ライジングサンホテルから休暇村キャンプ場間の道路

○クマによる被害状況
・昨年、一昨年とトウモロコシを食べられている
・倉庫の扉を壊された
・プラムを食べられた

○今後地区で行いたい対策について
・ヤブの刈り払い、誘引木の伐採
・電気柵の設置
・花火での追い払い

剣ケ峯、蛇平、秋元、小野川地区

○クマ目撃情報
・裏磐梯小学校の校庭のフェンス近くにクマがいた
・空き別荘にできたハチミツに誘引される。水辺で遊んでいる
・午後2時～4時に支所前、村営住宅前で目撃

○クマによる被害状況
・そば畑に入られた
・家庭菜園の畑をクマやサル、イノシシの被害にあっている
・5～6年前に水峰のゴミ箱をクマが漁っていた
・秋元地区でスモモの木にクマ棚ができていた

○今後地区で行いたい対策について
・クマ、サルが近づいたら嫌な音が出るセンサーを付ける
・歩くところを草刈りして見通せるようにしたい
・道路脇のヤマグワを伐採
・花火での追い上げ
・空き家の管理
・カキ、クリの伐採

狐鷹森地区

○クマ目撃情報
・曽原湖の周辺での目撃が多い
・裏磐梯フォレストスプリングでイノシシの目撃があった

○クマによる被害状況
・家の周辺や道路にフンがある
・クワの実、プラム、木の根で食べた痕跡があった

○今後地区で行いたい対策について
・住民のなかで温度差があるため、地域ごとにワークショップを開催し、対策を話し合うべき

桧原、金山、早稲沢、長峯地区

○クマ目撃情報
・漁協（滝ノ原）で目撃
・スポーツパーク桧原付近に足跡があった

○クマによる被害状況
・金山浜探勝路での人身被害
・ブロッコリー、白菜、トウモロコシで被害があった

○今後地区で行いたい対策について
・捕獲を積極的に行わなければならないと考えている

ご参加ありがとうございました。